

鎮静剤使用についての説明・同意書

当院では消化器内視鏡検査の際に、苦痛や不安を和らげる目的で、ご希望に応じて鎮静剤の静脈注射をおこなっています（麻酔薬ではありません）。しかし、鎮静剤の効果にはかなり個人差があり、ほとんど変化を感じない方から眠ってしまう方まで様々です。また、鎮静剤は注射局所の刺激性があり、痛みを強く感じる方や、静脈が硬くなる副作用が起こることもまれにあります（かなり時間がかかりますが、徐々に改善します）。

鎮静剤を使用して検査を受けた場合には、眠気やふらつきなどの症状が残ります。検査後は、1時間以上仮眠ベッドでお休みいただき、スタッフが覚醒の状態をチェックしてからお帰りいただいています。

さらに、鎮静剤による判断力の低下は約12時間続くため、使用当日は自動車・バイクの運転、高所作業や器機の操作などで重大な事故を起こす危険性があります。そのため、検査後に前述のような予定のある方には、鎮静剤を使用することはできません。

以上から、鎮静剤を希望される場合は、タクシーの利用やご家族等の送迎で来院、帰宅されますようお願いいたします。ご高齢の方は、転倒などの危険もありますので、できるだけご家族と一緒に来院いただきますようお願いいたします。

上記事項についてご理解されているにも関わらず、鎮静剤の使用後に運転をされ、交通事故や違反を起こされた場合には、当院では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

公立丹南病院 病院長 布施田哲也

公立丹南病院 病院長 殿

私は、内視鏡検査における鎮静剤の副作用や危険性について、上記の記載事項を読み、十分に理解したうえで、鎮静剤使用を希望します。また、来院、帰宅の方法を守り、検査当日の自動車・バイクなどの運転や危険を伴う作業・器機操作は一切行わないことに同意します。

西暦 年 月 日

受診者氏名

* 同意は鎮静剤の使用前であれば撤回できます。同意の撤回が原因で診療上の不利益を受けることはありません。